

**入場無料**  
定員 350名 /  
事前申込**5/27**  
(日)

大阪樟蔭女子大学

**「認定絵本土養成講座」開設記念講演会**

基調講演 講師：ノンフィクション作家・評論家／柳田 邦男先生

大阪樟蔭女子大学（東大阪市）児童教育学部は、2018年度より本学で定める認定絵本土養成講座（30コマ）を受講することで「認定絵本土」を取得できる、全国でも数少ない（西日本初）課程認定校※となりました。今回、認定絵本土養成講座の開設を記念し、5月27日（日）「認定絵本土養成講座」開設記念講演会を開催します。

基調講演には、ノンフィクション作家で評論家の柳田邦男先生を招き、そのあと絵本の専門家を交えて、パネル・ディスカッションを行います。ご案内および取材など是非ともお願い致します。

※2018年度 先行実施（試行）校

**大阪樟蔭女子大学「認定絵本土養成講座」開設記念講演会**

■日時：2018年5月27日（日） 13：30～15：30（受付12：30～）

■会場：大阪樟蔭女子大学 翔空館10階 S1001教室

■入場無料／定員350名／事前申込（定員になり次第締切）

＜HPまたはFAXにて受付（詳細はチラシを参照）＞

■問合せ：大阪樟蔭女子大学 企画課

TEL: 06-6723-8265

■主催（共催）：学校法人樟蔭学園 大阪樟蔭女子大学、公益財団法人文字・活字文化推進機構、  
独立行政法人 国立青少年教育振興機構**【基調講演】大人の気づき、子どもの成長～危機の時代と絵本の新しい意義～ 13:30～14:15**

講師：柳田 邦男先生（ノンフィクション作家・評論家）

**【パネル・ディスカッション】 14:30～15:15**

パネリスト：柳田 邦男先生（ノンフィクション作家・評論家）

肥田 美代子先生（童話作家、文字・活字文化推進機構理事長、本学客員教授）

鈴木 みゆき先生（国立青少年教育振興機構理事長）

モデレーター：菅 正隆先生（本学児童教育学部児童教育学科長・教授）

＜本リリースに関するお問合せ先＞

学校法人樟蔭学園 総務部学園広報課（担当：宮田）

TEL:06-6723-8152（直通）FAX:06-6723-8263

E-mail: gakuen-pr@osaka-shoin.ac.jp

### ■ 認定絵本土とは

子どもの読書活動の重要性に対する様々な声の高まりを受け、読書活動の推進に携わる専門家である「絵本専門士」を養成する絵本専門士養成講座（事務局：国立青少年教育振興機構）が2014年度に開講されました。

2019年度、この子どもの読書活動を更に力強く推し進め裾野を広げていくため、大学等で絵本専門士養成講座のカリキュラムを学ぶことが可能となる「認定絵本土」養成制度が実施されます。＜大阪樟蔭女子大学は、2018年度より先行実施（施行）校として、「認定絵本土養成講座」を開講します。＞

「認定絵本土」資格取得後一定期間の実務・実践経験を経た後に、資質・能力が認められた者は、全国各地で活躍し高い評価を得ている「絵本専門士」資格を取得する道も開かれます。豊かな心を育む絵本の可能性や活用法を社会全般に普及する役割として絵本専門士・認定絵本土が今後ますます活躍することが期待されています。

### ■ 大阪樟蔭女子大学児童教育学部について

2019年度より、これまでの幼稚園・小学校教諭、保育士の免許・資格に加え、新たに中学校教諭1種(英語)<sup>※</sup>の免許が取得できるようになります。幼保一体型のこども園や小中連携、小中一貫教育などが増えるなか、広い視野で子どもの発達や成長をサポートできる「保育・教育のプロフェッショナル」を育成します。

※申請中（ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。）

### 『美 Beautiful』について

樟蔭学園は創立以来、「高い知性と豊かな情操を兼ね備えた社会に貢献できる女性の育成をめざす」という建学の精神のもと、これまで10万人を超える多彩な人材を輩出してきました。創立100周年を迎えた2017年、大阪樟蔭女子大学は今後のあるべき姿として、2030年までの大学グランドデザインを策定し、スローガンを『美 Beautiful』としました。大学全体で女性のみならず社会全般にわたり外面美から内面美を機軸にした教育研究を展開し、「美（知性・情操・品性）を通して社会に貢献」できる美しい女性の育成を実現します。

＜本リリースに関するお問合せ先＞

学校法人樟蔭学園 総務部学園広報課（担当：宮田）

TEL:06-6723-8152（直通）FAX:06-6723-8263

E-mail: gakuen-pr@osaka-shoin.ac.jp

美を通して社会に貢献する

 **美 Beautiful**

OSAKA SHOIN WOMEN'S UNIVERSITY

大阪樟蔭女子大学

# 「認定絵本士養成講座」

## 開設記念講演会



〈基調講演 13:30~14:15〉

### 大人の気づき、 子どもの成長

~危機の時代と絵本の新しい意義~

柳田 邦男 先生  
(ノンフィクション作家・評論家)

入場  
無料

2018. **5/27**(日)

13:30~15:30 (受付 12:30~)

【場所】大阪樟蔭女子大学 翔空館10階 S1001教室

定員350名 / 事前申込み

※定員になり次第、締切らせていただきます。

※お申込み方法は裏面をご覧ください。

本学児童教育学部は、西日本で唯一の「認定絵本士」課程認定校です。

大阪樟蔭女子大学児童教育学部は、本学で定める認定絵本士養成講座(30コマ)を受講することで「認定絵本士」を取得できる、全国でも数少ない課程認定校※になります。

授業を通じて専門的な知識や技能を身につけ、長年活動している独自の子育て支援教育プログラムにより実践力を高めます。 ※2018年度 先行実施(試行)校

主催(共催): 学校法人 樟蔭学園 大阪樟蔭女子大学  
公益財団法人 文字・活字文化推進機構  
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

**大阪樟蔭女子大学**

OSAKA SHOIN WOMEN'S UNIVERSITY

大阪樟蔭女子大学 企画課

〒577-8550 東大阪市菱屋西 4-2-26

TEL:06-6723-8265

■パネリスト：柳田 邦男先生 / 肥田 美代子先生 / 鈴木みゆき先生

■モデレーター：菅 正隆先生



## 柳田 邦男 先生 (ノンフィクション作家・評論家)

1936年栃木県生まれ。NHK記者から作家活動に入る。災害、事故、公害、原爆被害、病気など、現代の危機的な問題について、半世紀以上にわたり執筆を続けている。最近では、核家族化やネット社会の中で進む大人と子どもの心の危機について重視し、絵本や読書の今の時代ならではの新しい意味について、社会に問いかけている。絵本に関するエッセイ集や外国絵本の翻訳も多い。

最近の著書に、『JR事故の被害者たちの13年にわたる苦難の歩みと事故原因を追及した『それでも人生にYESと言うために』(文藝春秋、6月刊予定)、『生きる力、絵本の力』(岩波書店)、『自分を見つめるもうひとりの自分』(佼成出版)などがある。また教育現場などで広く読まれている翻訳絵本に『だいじょうぶだよ、ゾウさん』(文溪堂)と『ヤクバとライオンI 勇気』(『同 II 信頼』(講談社))がある。



## 肥田 美代子 先生

童話作家  
文字・活字文化推進機構理事長  
大阪樟蔭女子大学客員教授

大阪生まれ。参議院議員、衆議院議員を経て、現在、公益財団法人文字・活字文化推進機構理事長、一般財団法人出版文化産業振興財団理事長、大阪樟蔭女子大学客員教授。

国際子ども図書館の設立、子どもゆめ基金の創設、子どもの読書活動推進法および文字・活字文化振興法の制定、子ども読書年に関する国会決議、国民読書年に関する国会決議の採択、学校司書の法制化、著作権法改正等に尽力。

著書に、『ゆずちゃん』(ポプラ社)、『山のとしょかん』『森の本やさん』(文研出版)、『「本」と生きる』(ポプラ社 新書)ほか多数。近著に『学校図書館の出番です!』(ポプラ社)。



## 鈴木 みゆき 先生

国立青少年教育振興機構理事長

東京生まれ。お茶の水女子大学大学院家政学研究科児童学専攻修了。医学博士。和洋女子大学人文学群こども発達学類教授を経て現職。日本音楽著作権協会正会員。

文部科学省中央教育審議会青少年スポーツ分科会青少年の体験活動に関する専門部会委員(2011~2012)、文部科学省家庭教育の支援に関する検討委員会委員(2011~2013)、東京都教育委員会第7期生涯学習審議会委員(幼児・家庭教育専門部会長)(2007~2008)、国立青少年教育機構運営諮問委員・非常勤理事(2010~2017)、文部科学省中央教育審議会第8期・第9期生涯学習分科会委員(2015~現在)、文部科学省中央教育審議会幼児教育部会委員(2015~2017)、厚生労働省社会保障審議会保育専門委員会委員(2015~2017)、内閣府幼保連携型認定こども園教育・保育要領の改訂に関する検討委員会委員(2016~2017)、文部科学省全国的な学力調査に関する専門家会議委員(2017~現在)、国立教育政策研究所評議員(2018~現在)



## 菅 正隆 先生

大阪樟蔭女子大学  
児童教育学部学科長・教授

大阪樟蔭女子大学教授。岩手県北上市生まれ。大阪外国語大学卒業後、大阪府立高等学校教諭、大阪府教育委員会指導主事、大阪府教育センター主任指導主事、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官・国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官を経て、2009年4月より現職。高校教諭時代は、日本で初めて公衆電話を教室に設置し、生徒全員に国際電話をかけさせる授業や、吉本興業の漫才師を評価者とした日本で初めての「英語で漫才」など伝説の授業を企画実践。文部科学省教科調査官時代、日本初の小学校外国語活動導入の立役者。泉佐野市教育問題審議会会長(2013~2015)、岩手県、岡山県、和歌山県等の英語指導力向上事業運営指導員(2014~)、奈良市英語教育推進懇話会委員座長(2015~)、柏原市英語教育推進委員会委員長(2017~)、英語授業研究会理事。著書に、『Q&A式 英語好きっ子に育てる70のアドバイス』(小学館)、『日本人の英語力 それを支える英語教育の現状』(開隆堂出版)等多数

## 質疑応答 (15:15~15:30)

定員

350名 / 事前申込み

※定員になり次第、締切らせていただきます。



### HPからお申込み

PCからHPにアクセスし、申込フォームに必要事項をご入力の上、送信して下さい。



[HP] <https://www.osaka-shoin.ac.jp/univ/ehon2/>



### FAXでのお申込み

お名前(フリガナ)、電話番号(ご自宅・携帯)、FAX番号、ご住所、Eメール、ご職業を記載の上、**FAX:06-6723-8302** にご送信ください。

### 交通・アクセス

近鉄奈良線「河内小阪駅」下車 西へ徒歩4分(300m)  
JRおおさか東線「JR河内永和駅」下車 東へ徒歩5分(400m)

